

大会の係員について

大会に出場する中学生以下の方は、基本的に全員、各ご家庭1名のお手伝いをお願いいたします。

大会は出場費を徴収していますが、会場費、メダル、招待審判謝礼などに使われ練馬区からの補助があつてなんとか開催出来ている状況で、選手とご家族の協力がなければ大会を行うことが出来ません。

大会出場と係員の協力はセットであるにご理解ください。係員の協力をしたくないと言う方は基本的に拳心会からエントリーしません。

小さい子供がいて手が離せなかったり、当日大会に行かなかったり、前日に用事があったり、やむを得ない理由で係員ができない場合、当日不可、前日不可などEメールで理由と共にご連絡ください。

「前日準備」

大会前日18時半から、光が丘体育館にてイスや机を並べたり、ラインテープを引いたりする仕事です。指導員が指示をしますので、難しい仕事はありません。

「当日」

選手係 幼児や低学年の種目で、選手の防具や帯の脱着、誘導などを行います

弁当係 昼休みに審判、係員へ弁当を渡し、空き箱を回収します

接待係 本部席で来賓にお茶を出します

昨年までかなり短時間の交代でやって頂いておりましたが、指導員がその運営に時間を取られ選手のケアに手が回らないため、今年から午前、午後など長時間やって頂き、実際に係員をして頂く人数を減らしてやって頂いております。

大会出場で+1点、係員をやって頂いた時間に応じてマイナスとして、点数の高い方を優先でやって頂きます。